

男女共生社会推進センター

りいぶる

～男女共生社会づくり～



CONTENTS

「特集」
仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス)
が実現した社会って? ①②

- ③④ 平成20年度講座・イベント
- ⑤ 講座レポート/図書情報資料室から
- ⑥ 気になるキーワード/地域のおと
- ⑦ 相談室から/参画課インフォメーション

ちょっと聞いてよ! 出張講座

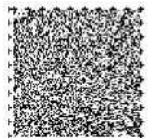
りいぶるでは、男女共同参画を推進するため、事業所、団体やグループの研修会などに講師を派遣します。

<テーマ例>

- ①「男女共同参画って?」
- ②「職場のセクシュアル・ハラスメント」
- ③「ドメスティックバイオレンス」

お申し込み・お問い合わせ

和歌山県男女共生社会推進センター“りいぶる”
啓発課 電話:073-435-5245



Work Life Balance



特集

仕事と生活の調和が (ワーク・ライフ・バランス)

実現した社会って？

仕事は暮らしを支え、人々に生きがいや喜びをもたらします。それとともに、家事や育児、地域との関わりなども、私たちの暮らしには必要不可欠なものです。私たちは、仕事も家庭も充実してこそ、人生を輝かせることができるのではないでしょう。

とはいうものの、現実には、「不安定な雇用で、経済的に自立できない」、「長時間労働で健康を害している」、「仕事や子育て・介護等との両立に悩む」など、現代の人々は仕事と生活の間で多くの問題を抱えています。

仕事と生活の間に不協和音が生じることは、将来への不安や豊かさを実感できない大きな要因となり、社会の活力の低下や少子化にまでつながっていきます。

この状況を解決していくために、女性の就業促進、能力発揮はもちろんのこと、男性も含めたすべての人が生き生きとして暮らすことができるワーク・ライフ・バランスの実現が求められています。仕事と生活の調和は、私たち一人ひとりが望む生き方ができる社会の実現にとって必要不可欠です。皆さんも、自分たちの仕事と生活の調和のあり方について、一度考えてみませんか？

国では…

ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、平成19年12月、「ワーク・ライフ・バランス憲章」・「仕事と生活の調和推進のための行動指針」が政労使合意のうえ、策定され、ワーク・ライフ・バランスの実現に向け官民が一体となって取り組み始めています。

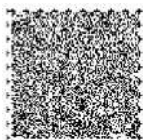
「ワーク・ライフ・バランス憲章」

目指すべき社会の姿

「国民一人ひとりがやりがいや充実を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会」



- ①就労による経済的自立が可能な社会
- ②健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会
- ③多様な働き方・生き方が選択できる社会



和歌山県での取組

和歌山県では平成19年度に和歌山県長期総合計画を策定し、県民の皆さんと共有できる将来像(目標:平成20~29年度までの10年間)を示し、その実現に向けて取り組む施策の基本方向を明らかにしました。具体的な取組例をご紹介します。

<男女共同参画推進事業者奨励事業>

男女がともに安心して生き生きと働くことができる職場環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者(県内に事業所のある企業、団体等)を登録し、その取組を県のホームページなどを通じて広く公表するとともに、男女共同参画に関する各種の情報提供を行っています。※平成20年3月31日現在 25事業所を登録

窓口：県庁青少年・男女共同参画課

TEL.073-441-2510 FAX.073-441-2501 メールアドレス/e0314001@pref.wakayama.lg.jp

<子育て応援企業認定制度>

「和歌山県次世代育成支援行動計画(紀州っ子元気プラン)」に基づき、子どもを持ちたい人が安心して産み育てることができる社会づくり等を推進するため、労働者の仕事と子育ての両立の推進や地域における子育て支援を実施する企業等を募集・調査し、県で審査のうえ、「子育て応援企業」として認定します。

認定後は、認定企業とその取組を、県のホームページなどあらゆる機会をとらえ広報しています。

※平成20年3月28日現在 44企業を認定

窓口：県庁子ども未来課 幼保・少子化対策推進室

TEL.073-441-2492 FAX.073-441-2491 メールアドレス/e0402001@pref.wakayama.lg.jp

<和歌山県育児・介護休業生活資金融資>

育児休業又は、介護休業を取得する勤労者に対し、生活資金の一部を融資します。

詳しくは…近畿労働金庫県内各支店

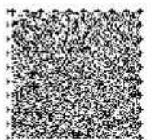
・和歌山支店	073-432-1181	・河西支店	073-452-1381	・那賀支店	0736-63-1181
・橋本支店	0736-33-1122	・有田支店	0737-63-1166	・御坊支店	0738-22-0579
・田辺支店	0739-23-0301	・串本支店	0735-62-4545	・新宮支店	0735-22-8168

<ファミリー・サポート・センター>

急な残業、用事するときなど、育児の援助を受けたい方に、ファミリー・サポート・センターが、育児の援助を行ってくれる方を紹介します。和歌山市・海南市・橋本市・田辺市に設置されており、利用には会員登録が必要です。。

詳しくは…県庁労働政策課

TEL.073-441-2793 FAX.073-422-5004 メールアドレス/e0606001@pref.wakayama.lg.jp



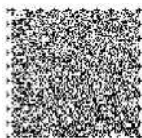
平成20年度 “りいぶる” 講座・イベントカレンダー

講座・イベント等	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
子育てに活かすコミュニケーション講座 親と子の成長に応じた大切な関係のためのコミュニケーションスキルを学ぶ講座です。	★ 7/19				★ 11/21				
夏休み☆親子チャレンジ講座 親子でワークショップ等を体験し、コミュニケーションを深めるための講座です。		★ 8/9							
セカンドライフ応援塾～これからが面白い!第2の人生～ 概ね50歳以上の男性を対象とした、これからの生活をいきいきと暮らすための応援講座です。			★★ 9/20・27						
再就職支援講座 女性の再チャレンジを支援するための講座。再就職を考えるための初級編。				★★★ 10/7・21・28					
魅力アップセミナー 忙しい毎日から少し立ち止まって、自分の魅力を再発見するための講座です。						★ 12/7			
女性のための暮らしに活かす経済学 毎日の生活に役立つ経済学を学ぶ講座です。							↔		↔
行政職員のための男女共同参画講座 男女共同参画の必要性を理解し、地方行政に活かしていくための行政職員向け講座です。		★ 8/27							
りいぶる企画提案事業 地域のグループから男女共同参画の推進のための事業企画を募集し、採用された企画は提案グループに委託して実施します。									
りいぶるdeさんかくトーク 男女共同参画についてのわかりやすい講話とワークショップを通じて、今自分が地域や家庭でできることは何なのかを考えます。									
りいぶるわいわいサロン 結婚や子育て等について、ゲストスピーカーを交えたり、映画を観たりしながら、参加者同士が自由に意見交換を行う機会を提供します。									
りいぶる10周年記念イベント りいぶるの10周年を記念して、様々なイベントを開催します。									
りいぶるフェスタ2008 男女共同参画に向けた意識啓発のため公開講座を中心としたイベントを開催、併せて男女共同参画いきいき大賞の表彰を行います。					★ 11/15				
女性のためのチャレンジ相談 起業や再就職などチャレンジする女性に、社会保険労務士や税理士などの専門家がアドバイスします。	★ 7/24	★ 8/28	★ 9/25	★★★ 10/18・23	★ 11/27	★ 12/11	★ 1/22	★★★ 2/21・26	★ 3/26

「りいぶる10周年記念」イベント

日時 2008.10/14(火)～10/18(土)

場所 りいぶる研修室 ほか



講演

パネルディスカッション

展示コーナー

体験コーナー

シアター など多数企画予定

「りいぶるdeさんかくトーク」参加者募集

安心していきいきと暮らせる社会をめざし、参加者が地域や家庭で今自分にできることは何なのかを考えるため、講演会等を県内7会場で開催します。


■開催時期 平成20年8月～平成21年1月

■開催場所 各振興局等

■定員 30～40人程度

■申込先 各振興局総務企画室

★各講演会等の開催日及び場所は県広報紙「県民の友」等に掲載を予定しています。

 一時保育あり

「男女共同参画啓発ポスター」作品募集

男女共同参画の必要性を広くアピールするため、啓発ポスターを募集します。

■テーマ みんなが輝く男女共同参画（作品への記載は自由です。）

■規格 ●四つ切画用紙（ココに使用）

●色彩、画材、画法は自由

●未発表のものに限ります。

■締切 平成20年9月19日（金）

■賞 最優秀賞・優秀賞・参加賞

■発表 平成20年10月（入賞者に通知）

■応募資格 県内在住、在勤、在学の方

■応募方法 作品の裏面に住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号、学生の方は学校名と学年を明記し、“りいぶる”又は所管の振興局へ提出してください（郵送可）

「夏休み☆親子チャレンジ講座」

親子で楽しい夏休みの思い出を作りませんか？木工教室では、世界に一つだけのオリジナルヨットを作ります。

■テーマ ①うきうき体験☆3つのチャレンジ。
～パネルシアター・ガリガリとんぼ作り・カルタ～
②わくわく木工教室☆～木のヨットを作ろう～


■開催日時 平成20年8月9日（土）10:00～15:30

■会場 “りいぶる” 研修室

■対象 小学生とその保護者

■定員 20組（両方参加できる方優先。①、②のみの参加もできます）

■参加費 材料費・傷害保険料が必要です。

 一時保育あり
（講座に参加されないお子さんをお預かりします）

「りいぶる企画提案事業」企画募集

地域のグループなどから男女共同参画を推進するための講演会や研修会等の企画を募集します。採用した企画については提案したグループに事業委託をして実施します。

■対象 5人以上のグループ等

■テーマ例 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）
地域のネットワークづくり、これからの生き方など

■実施時期 平成20年9月～平成21年2月

■委託費 5万円（上限）

■募集締切 平成20年7月31日
（郵送の場合は当日消印有効）

 募集要項、申請書ダウンロード可

「男女共同参画いきいき大賞」推薦募集

性別に関係なく、みんながいきいきと暮らすことのできる男女共同参画社会を目指して活動している個人・団体を募集し、表彰します。

■表彰区分 個人の部 ベストパーソン賞
団体の部 ベストグループ賞

■募集締切 平成20年7月31日（木）※当日消印有効

■応募方法 推薦書に必要事項を記入し、“りいぶる”または各振興局総務企画室へ、郵便・FAX・Eメールにより提出してください。自薦・他薦は問いません。

 推薦書ダウンロード可

りいぶるシアター 夏休み特別編

家族で楽しむ日本の昔ばなしの紙しばいと読み聞かせ会

■プログラム


「日本の民話～常田富士男の紙しばい～」の上映会
ボランティアスタッフによる読み聞かせ会


■開催日時 平成20年7月19日（土）13:30～15:15

■会場 “りいぶる” 研修室

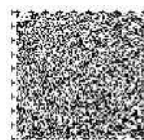
■対象 一般（お子さんだけの参加はご遠慮下さい）

■定員 50名

 一時保育あり
（講座に参加されないお子さんをお預かりします）

 一時保育 満1歳から小学2年生までのお子さんを預かります。事前申込必要。

 申請書等が県ホームページからダウンロードできます。
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/sinsei/>



書評を学ぶ

2008.5.31(土)

講師：和歌山大学経済学部教授 遠藤 史さん

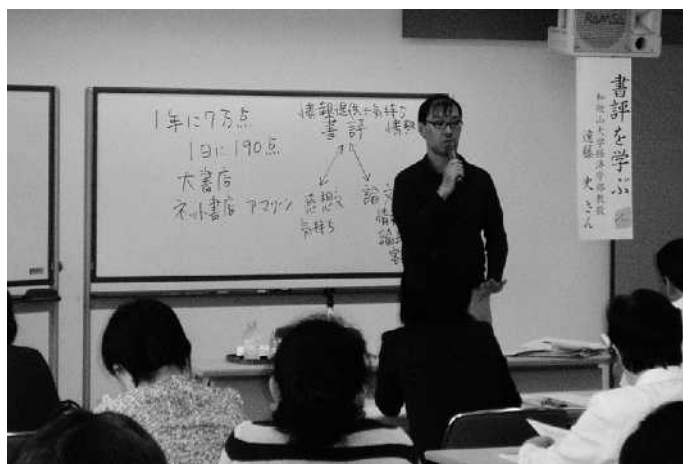


“りいぶる”では今年度、ボランティアスタッフによる書評誌を発行する予定です。その一環として去る5月31日、和歌山大学経済学部教授の遠藤さんをお招きし、書評について基礎的な講座を開催しました。

「現代は本の洪水、良い本に出会うことが意外に難しい。だから書評が必要」と遠藤さんは話されました。また、書評の目的について、①本の的確な情報を案内する、②その本を読むように読者を誘うこと。義務として、①不正確な情報をばらまかない、

②その本から読者を遠ざけないことが重要と説明されました。

講座の最後に、参加者一人一人が“りいぶる”に所蔵している本から一冊選び、400字の書評にチャレンジしました。ボランティアスタッフ以外の参加者も多く、皆さん熱心に受講されていました。受講後「非常に分かりやすくてよかった」「書評だけでなく、今後の文章づくりに役立つ内容だった」などの感想も聞かれ、一様に充実した時間を過ごせたようでした。



ミラクルバナナ

監督／錦織良成
出演／小山田サユリほか
制作／2005年 日本

私の頭の中の
消しゴム

監督／イ・ジェハン
出演／チョン・ウソンほか
制作／2004年 韓国

図書情報資料室から

“りいぶる”では図書やDVDを貸し出しています。
お気軽にどうぞ。

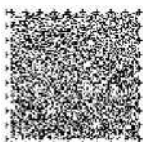
新着DVD紹介

折り梅

監督／松井久子
出演／原田美枝子ほか
制作／2002年 日本

あなたになら
言える
秘密のこと

監督／イサベル・コイシュ
出演／サラ・ポーリーほか
制作／2005年 スペイン



気になるキーワード

「パパ・クオータ」



1993年、ノルウェーで父親の育児休業を拡大するための制度が導入されました。育児休業期間のうち、一定期間が父親に割り当てられる制度で「パパ・クオータ」と呼ばれています。クオータとは英語でQUOTAと書き「割り当て」という意味です。父親が育児休業を取得しない場合には、その分の手当支給がなくなります。そのため、ノルウェーでは男性の育児休業取得率は飛躍的に増加しました。



地域のおと

地域で活躍するグループなどをご紹介します



り靴を脱いで上がるので、まるで友達の家遊びにきたような親近感があります。「今は、子育てでも大変な時代。ホッとできる場所が必要です。そういうことを子育てを終えた世代にも理解して欲しい。世代を超えた交流の場になればと思っています」

今後は月2回のシュフシェフの回数を増やしていけたらとのこと。また、コミュニティ・レストランを始めたいと思っている方に対してチャレンジの手助けをしたい。コミュニティビジネスというとハードルが高いが、大事なものは人脈を作って多くの人に力を借りることというお話でした。

「子育て・あそびサポートぱお」が運営する親子カフェにお邪魔して、理事長の張間さんと事務局の家本さんにお話を伺いました。ぱおは、子育て支援からのまちづくりをテーマに活動をしているNPO法人です。2006年4月に事務所を移転。そこにたまたま厨房設備があり、「これをなんとか利用できないか」と思ったとのこと。同年10月より普通の主婦(主夫)がシェフになる「シュフ・シェフ」を始め、月2回ランチを、しています。シュフシェフ以外の日はコミュニティカフェとしていましたが今年3月より「親子カフェ」も加わりました。子どもが遊べるスペースがあ

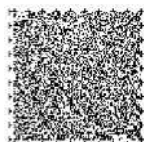


親子カフェ 営業時間
 月曜～金曜 11:00～15:00
 コーヒー 150円
 紅茶 150円
 シェイク 300円



海南省名高555-6 (海南駅構内出て北へ歩いてすぐ)
 Tel.073-483-1252 (月～金 10:00～16:00)
 シュフシェフの情報はブログで!

➡ http://blog.goo.ne.jp/pao_hughug





“りいぶる” 相談室から

～あなたはあなたのままで～

相談専用電話 073-435-5246

平成19年度(平成19年4月～平成20年3月)“りいぶる”には2,179件の相談が寄せられました。その内32%が夫婦関係の相談であり、親子・男女・その他人間関係を含めるとほぼ半数になります。

ひとつの悩みだけではなく、一人がいくつもの悩みをかかえているケースが増えてきています。女性の様々な悩みを受け、自分らしく生きられるようサポートしています。

先ずはどんなことでもお電話ください。

◆総合相談◆

毎週月～土曜日
[面接相談] 9:00～17:30
[電話相談] 9:00～20:30

◆女性のためのカウンセリング◆

毎月第1～3金曜日 13:00～16:40 [要予約]

◆女性のための法律相談◆

月3回 13:00～16:10 [要予約]

青少年・男女共同参画課インフォメーション

DV被害者支援ボランティア育成講座

地域で、DV被害者に寄り添う身近なボランティアとしての基礎知識を身につける講座

- 開催場所 湯浅町総合センター(有田郡湯浅町2707-1)
- 開催日時 8/30、31、9/6、7
- 定員 25名
- 受講料 無料
- 申込方法 「この講座を受ける動機について」
400字以内にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し県庁(T640-8585)青少年・男女共同参画課まで
- 締切 7月31日(木) 必着

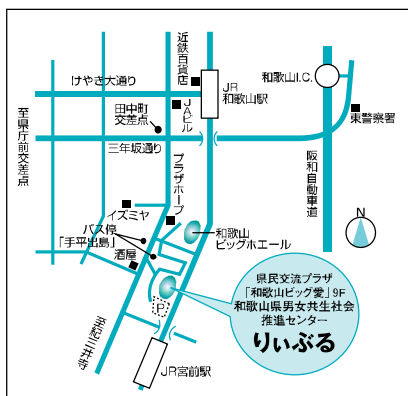
スタートアップ・オフィス入居者募集のご案内

県ではチャレンジ精神あふれる起業家を対象としたスタートアップ・オフィスへの入居者を募集しています。低廉なオフィス使用料、インターネット回線接続無料などたくさんのメリットがあります。

- 募集オフィス ①和歌山県経済センター ②和歌山リサーチラボ ③和歌山県立情報交流センタービッグ・ユー
- 入居資格 ①和歌山県内で新たに創業しようとする方 ②創業して3年未満の事業者
③新分野への進出や新分野での研究開発に取り組む事業者

詳細は県庁産業振興課(TEL073-441-2760)まで。ホームページもご覧ください。

HPアドレス <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/061000/homepage/index.html>



■企画・発行

和歌山県男女共生社会推進センター



T640-8319 和歌山市手平2丁目1-2
県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛9F
TEL (073) 435-5245・FAX (073) 435-5247
URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031501/index.html>

開館時間 午前9時～午後8時30分

休館日 毎週日曜日・国民の休日(祝日、年末年始(12月29日～1月3日))

“りいぶる”では皆さまのご意見、感想、情報をお待ちしています。[メールアドレス] e0315011@pref.wakayama.lg.jpまで

